

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会
令和7年度 第4回理事会 議事録

日 時:令和7年9月8日(月)19:00~19:52

場 所:オンライン(Zoom)

参加者:15名(理事12名、監事3名)

理事) 岡持、伊藤、唐澤、菊地、潁川、駒井、平田、大橋、鶴ヶ崎、高木、中辻、
大住

監事) 水田、宇田、田尻

欠席者:なし

司 会:唐澤

書 記:大住

<審議>

第1号議案 令和7年度第3回理事会議事録(案)について【大住】

- ・ 第3回理事会の議事録の内容を確認いたします。

<協議内容>

- ・ 特に、意見はなかった。

<決定事項>

- ・ 賛成多数で議事録として承認された。

第2号議案 組織の局の新設について【大橋】

- ・ 事業局の新設したい
その役職_事業局長に駒井さんを推薦したい

<協議内容>

- ・ 実情にあわせて組織を整えてられるとよいと考える(岡持)
- ・ 局を作ることは理事会でよいのか?定款の解釈はいかがでしょうか?(伊藤)
→ 登記に抵触する役職ではないので、定款変更や総会での対応する案件ではなく、
理事会の決議でよいのではないか。(大橋)

<決定事項>

- ・ 賛成多数で、事業局の新設、事業局長に駒井理事が承認された。

<報告・連絡>

1. 当会の事業の進捗状況の報告(岡持さん):別紙資料参照
県委託事業:地域包括ケアシステム実践者向け研修(介護予防)の進捗
県委託業務:地域包括ケアシステム実践者向け研修(自立支援型地域ケア会議)の進捗等
① 介護予防:短期集中予防サービス
② 自立支援・重度化予防(地域ケア会議)
③ 市町村支援
④ リハ職の人材育成
→ 4つの事業を委託されており、各事業の進捗状況を報告された。
年間の全体スケジュールを提示されながら、すでに開催決定の研修、今後の予定が報告された。
2. リハ専門職協会ホームページ求人情報掲載ページについて(伊藤・駒井)
 - ・ 地域包括支援センターより1件、早速掲載があった
今後、より多くの求人を掲載できるとありがたい。皆様のご協力をお願いしたい。
3. PT協会・OT協会:地域保健総合推進事業について(岡持)
 - ・ 公衆衛生協会に依頼し、域保健総合推進事業の研究費をいただいて、地域のための人材育成を行っている。
 - ・ 医療や介護保険以外の領域にセラピストが活動し、国民の健康に寄与していきたい。企業に対して、健康経営とくに産業保健・人間工学を生かした協力を行っていきたい。全国4か所で現在事業が進行中。
 - ・ 埼玉県は、高齢者に絞った活動であるが、就労世代を対象とした事業を検討していきたい。10/19に研修会を企画しているので、ぜひ参加していただきたい。
 - ・ 唐澤さんより、具体的な事業の例について質問があった。
→ 休職理由に、フィジカルな問題(転倒や腰痛)
作業効率の向上に、作業療法士の専門性が役に立てるのでは
 - ・ 研修会について具体的に紹介していただきたいと質問があった(大橋)
→ 資料を共有された
→ PT士会では、穎川さんが担当することになった
4. その他
 - ・ リハ三団体主催埼玉県災害リハビリテーション研修会を企画しているので、各団体の皆様、広報よろしくお願ひします。(中辻)

5. 各士会より

◇ PT: 特にありません

◇ OT: ① 鶴ヶ崎さんが初参加で、冒頭にご挨拶いただいた

② ねんりんぴっく(高齢者の国体)

PTOT のみに依頼があったため、ST 士会の参画を水田さんより、
県に打診し、三団体と一緒に活動することとなった

◇ ST: 水田さん・宇田さんのご尽力で、県より「ねんりんぴっく」の依頼があった。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

健康フェアのブースは、大宮ソニックシティB1にて設置予定

若者や子供さんの催し物がまわりで展開されているため、対象を広く
企画してもらってよいと県の担当者より説明があった。

→ ヒアリングフレイルについての話題は出たか？(岡持)

彩の国リハフェスタの内容を説明したところ、世代を広く考えてよいとの
返答をいただいた。

→ 県としては、誤嚥性肺炎やヒアリングフレイルへの対策に期待をして
いる(岡持)。

<次回予定>

- ・ 2025年11月10日(月) 19:00-20:00 オンライン 第5回理事会

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記
名押印する。

議事録署名

代表理事 岡持利亘

監事 水田宗達

監事 宇田英幸

監事 田尻恵美子

